

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込みの記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2016年1月29日(金)までに、出展料金を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込の受理・申込成立時期について

出展者が事務局の定める手続きを行い、出展申込み(出展申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、Eメールなどの手段により提出)を事務局が受理した時点で出展申込成立とします。ただし、出展内容が展示会開催趣旨・目的に沿わない場合や、出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りすることがあります。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

- (1)出展申込みの取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルを含む)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。
- (2)出展申込締切日の翌日(2015年12月22日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払いください。なお、下表は事務局が出展者からの取消通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消通知を受領した日	出展取消料
2015年12月22日～2016年1月31日	出展料金の50%
2016年2月1日以降	出展料金の100%

- (3)出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4)事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、予告無しに出展を取消することができます。またその際、出展者は出展料金を事務局に支払うものとします。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。
 - ①2016年1月29日(金)までに、出展料金を完納しない場合
 - ②事前申告なしに搬入日の2016年4月20日(水)12時までに小間の使用を開始しない場合
 - ③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

- (1)小間の位置は、出展物の内容、出展ジャンル、出展実績、申込順位、会場全般の構成などを考慮して事務局が行い、後日通知します。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2)主催者および事務局は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申込みの申し込み、出展料金の請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。通知のない場合は、社名等が掲載されない場合があります。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

- (1)小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。
- (2)いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更へ同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (3)医療器具、機械、医薬品ほか厚生労働省で許認可されていない出展物について効果・効能をうたうことを禁止します。
- (4)事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金の返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者および事務局は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行ってください。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じてください。

10. 展示会開催の変更・中止

- (1)主催者および事務局は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示会規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者および事務局は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生した費用を控除した残額の一部を返金します。
- (2)出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者および事務局が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者および事務局が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。



看護サービスの新しいステージを目指す専門展

看護未来展2016

2016年4月21日(木) ▶ 23日(土)
インテックス大阪 <http://www.tvoe.co.jp/bmk>

新展示会
出展の
ご案内

主催	看護未来展実行委員会
構成団体	公益社団法人 大阪府看護協会・一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会・テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロ

同時開催

第22回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展 バリアフリー-2016	第6回 超高齢社会を支える慢性期医療の専門展 慢性期医療展2016
---	---

三展合同企画

施設設備&省エネ フェア	介護と医療の食 フェア	認知症対策総合 フェア
-----------------	----------------	----------------



公益社団法人 大阪府看護協会
会長 伊藤 ヒロコ

慢性期医療展に大阪府看護協会が参加させていただくようになって丸5年。この度、「看護部門独自での開催を！」とお声掛けがあり、「地域で愛され、信頼されるホスピタル」の看護職に向けた『第1回 看護未来展』が誕生する運びとなりました。住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らし続けたい人々を支える看護専門展示会です。

この機会に、働き続けられる職場環境づくりに有用なIT機器や看護の人材育成ツール、様々な分野のideaを生かして開発した製品・商品など、看護の未来が明るく輝き看護職が笑顔になる優れモノをご紹介します。

『いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護』の実現のために、多くの企業、病院・施設等の方々のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人 大阪府看護協会

～地域包括ケアの時代、いつでも・どこでも、頼りになる看護職～

保健師・助産師・看護師・准看護師が自主的に会員となり、会員の総意で運営する看護職能団体。
1947年7月に1,431名の会員で発足し、2012年4月「公益社団法人」へと移行。
現在の会員数は約48,600名に上る。よりよい看護を提供するべく、看護職の質の向上、保健医療福祉の質の向上に努めている。

<http://www.osaka-kangokyokai.or.jp/>



一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
会長 榮木 教子

大阪府訪問看護ステーション協会は、平成26年より一般社団法人となり活動が広がる中、「看護未来展」を職能団体の大阪府看護協会とともに開催する運びとなりました。いま訪問看護へ大きなウエーブが来ています。地域で療養される方々にとって、24時間365日の安心を支える質の高いサービスが提供されるよう、地域包括ケアの中核としての大きな期待を担っています。看護職が活躍する場が多様に広がっている今こそ、一緒に看護の未来を見据える時です。未来を語るためには歴史も学び直しましょう。各方面の皆様にもご支援お願いし、多くのかたに訪問看護ワールドの感動をお知らせしたいと思います。

一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会

～人生を応援する訪問看護、人も社会も看護する技を～

当協会は、訪問看護事業者の組織として改組を重ね21年、大阪府医師会、大阪府看護協会の支援を得て平成26年より一般社団法人に。
平成27年7月現在517事業所を組織。訪問看護ステーションは全国で8,241事業所、大阪は814と約一割を占める。(平成27年4月)訪問看護の質向上・適正な運営支援のため研修や調査研究、災害対策ネットワークづくり等行ない、地域包括システムの中での訪問看護の役割強化をめざす。

<http://care-net.biz/27/daihokan/>

- **名称** 看護未来展2016 ―看護サービスの新しいステージを目指す専門展―
- **会期** 2016年4月21日(木)～23日(土) 10:00～17:00
- **会場** インテックス大阪(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
- **主催** 看護未来展実行委員会
- **構成団体** 公益社団法人 大阪府看護協会・一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会・テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロ
- **後援団体** 厚生労働省、大阪府、大阪市、(公社)日本看護協会、(公財)日本訪問看護財団、(公社)大阪府理学療法士会、(公社)大阪介護支援専門員協会、(公社)大阪介護福祉士会、(公社)大阪府栄養士会、(一社)大阪府助産師会、(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府病院協会、(一社)大阪府私立病院協会、(一社)大阪府薬剤師会、(一社)大阪府歯科医師会、(公社)大阪府歯科衛生士会、(一社)大阪府作業療法士会、(一社)大阪府言語聴覚士会、(一社)全国訪問看護事業協会(順不同/申請予定)
- **特別協力** (公社)兵庫県看護協会、(公社)京都府看護協会、(公社)奈良県看護協会、(公社)滋賀県看護協会、(公社)和歌山県看護協会、(一社)兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会、(一社)京都府訪問看護ステーション協議会、(一社)奈良県訪問看護ステーション協議会、滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会、(一社)和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会 他(順不同/申請予定)
- **想定登録者数** 3,000人(同時開催のバリアフリー展・慢性期医療展をあわせると約10万人)
- **入場料** 無料(入場登録料:当日会場での登録またはインターネットによる事前登録)
- **同時開催** **バリアフリー-2016**
―第22回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展:西日本最大級の総合福祉展―
慢性期医療展2016
―第6回 超高齢社会を支える慢性期医療の専門展―

看護未来展2016の特長

1. 看護職へ向けた専門展示会

大阪府看護協会と大阪府訪問看護ステーション協会が主体となり、「看護サービスの質向上」「地域包括ケアシステムの看護機能の役割強化」を目指し、看護用品や関連サービスの最新情報を一堂に集めた専門展示会。同時開催展とあわせて、日本初の「看護・訪問看護」+「慢性期医療・高齢者医療」+「介護・福祉」の総合見本市として開催。

2. 専門分野の講演会を開講

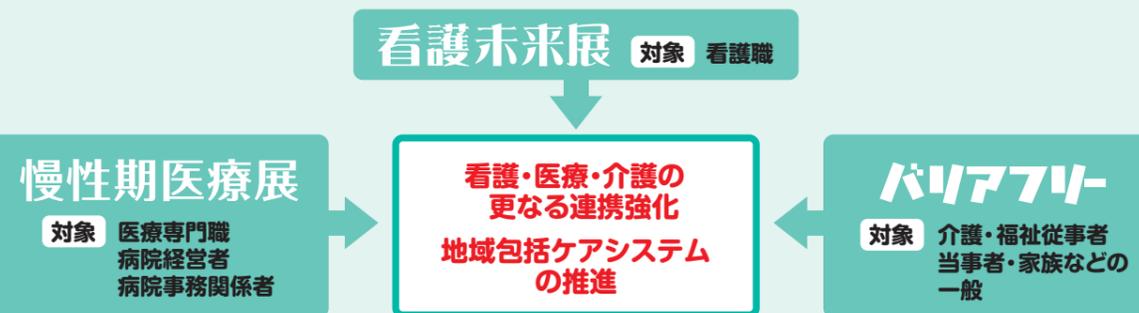
看護・訪問看護に関する多彩なテーマで講演会・セミナー・研修会を実施。同時開催展と合同で100セッション以上の開講を予定しています。目的意識の高い看護職の来場を促進します。

3. 強力な開催告知

大阪府看護協会と大阪府訪問看護ステーション協会からの開催告知により、近畿圏を中心とした「看護職」を誘致します。またバリアフリー展・慢性期医療展の来場対象者へも広く告知活動を実施。マスメディアへのリリースも活発に実施します。

4. 実績のある展示会と同時開催

22回目の開催を迎える西日本最大級の介護・福祉をテーマにした総合展「バリアフリー-2016」および慢性期医療・高齢者医療をテーマにした「慢性期医療展2016」と同時開催。介護・福祉・医療従事者が多数来場します。



出展対象

～看護師・訪問看護師向け支援製品・サービス～

- ナースウェア
- ナースシューズ
- ナースコール
- バイタルチェッカー
- 看護・訪問看護支援システム
- 勤務管理システム
- 感染症予防・対策製品・サービス
- 在宅医療・在宅看護関連機器・サービス
- 排泄ケア関連
- じょくそう予防関連
- 認知症関連
- 口腔ケア関連
- 摂食・嚥下障がい関連
- 医療食、介護食品
- 看護職・学校等教育機関向け教材
- 病院における看護関連用品 (病院ベッド・マット類、入浴機器、おむつなど介護用品)
- ターミナルケア (終末期医療・看護) に関わる各種製品
- 訪問看護ステーション・医療機関・施設経営関連情報およびサービス
- その他、看護に関わる製品・技術・サービス

三展示会合同企画

施設設備&省エネフェア

施設の悩みを解決します!!

設備、システム、病棟管理用品など施設環境・働きやすさ向上を提案する製品が一堂に!

介護と医療の食フェア

いきいきと暮らすために「食べること」の大切さ、楽しさを伝えたい!!

医療・介護・福祉の専門職や一般を問わず、在宅・施設向けも配食サービスの市場拡大が見込まれ、年々注目が高まっている「食」分野をクローズアップ。

認知症対策総合フェア

もし大切な人が認知症になった時、どうしますか?

昨今、急増する認知症患者—。認知症への正しい理解と予防・対応法を医療・介護・福祉関係者および一般来場者へ提案します。

来場対象

～あらゆる看護職～



主要スケジュール

出展申込締切	出展料金支払期限	会場レイアウト出展者マニュアル送付	出展業務手続き	展示会場搬入・装飾	看護未来展 2016 4月21日(木) 22日(金)・23日(土)	搬出・撤去
2015年12月21日(月)	2016年1月29日(金)	※出展者説明会はございません。2月中旬	2月中旬より順次	4月18日(月)～20日(水)		4月23日(土) 17:00～21:00 即日撤去

※上記スケジュールは変更になる場合があります。

レギュラーブース出展料金

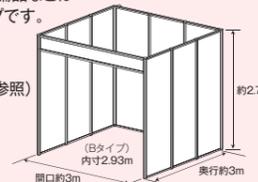
Aタイプ	Bタイプ
290,000円(税抜) +消費税/小間(スペースのみ)	300,000円(税抜) +消費税/小間(基礎パネルのみ付属)

●Aタイプ スペースのみ

※スペースのみで、基礎パネル等の基本装備や備品などは一切含まれません。自社装飾する場合のタイプです。

●Bタイプ 基礎パネルのみ付属

※カーペットなどその他備品は付属しません(右図参照) 備品のお申込みについては、「パッケージプラン」をご参照ください。 ※通路面には基礎パネルは設置されません。



■小間形態(レギュラーブース)

・小間の大きさ: 間口 約3m × 奥行 約3m × 高さ 約2.7m (約9㎡)
・形態: 複列(4小間以上)または単列

パッケージプラン

Bタイプ(基礎パネルのみ付属)をお申込みの出展者は、希望によりパッケージプランのお申込みが可能です。正式なご案内およびお申込みは2月中旬となります。 ※価格は全て予定価格(税抜)です。

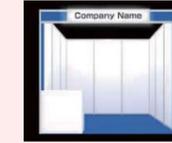
●レンタル備品セット



●パターン①
1小間 30,000円
最小限の装飾で経済的なベーシックタイプ



●パターン②
1小間 50,000円
壁面のカラーラインと大型社名板が印象的なタイプ



●パターン③
1小間 70,000円
壁面のカラーラインと高輝度のLED社名板で社名を際立たせるタイプ

1小間の仕様: パンチカーペット(色選択可)、壁面カラーライン・バラベット(②③のみ)、社名板(白板/黒ゴシック体) 1枚、受付カウンター 1台、パイプイス 1脚、設営・撤去費一式

●電気器具セット 1小間 23,000円 1小間の仕様: 蛍光灯40W 2灯、レフ球スポットライト100W 2灯、100V 2口コンセント(680Wまで使用可能) 1個 上記に関わる電気幹線工事費及び電気使用料金 100V 1KW

訪問看護ステーションゾーン専用 特別ブース出展料金

※訪問看護ステーションが出展対象です。

特別ブース
180,000円(税抜) +消費税/小間

●特別ブース(基本装備・設備付き)

・小間の大きさ: 間口 約2m × 奥行 約2m × 高さ 約2.7m (約4㎡)
・形態: 単列のみ
・基本装備・設備: 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベット、パンチカーペット、社名板(白板/黒ゴシック体/1枚)、長机+白布(1セット)、パイプイス(1脚)、スポットライト(1灯)、蛍光灯(1灯)、コンセント(300W/1個)
上記電気設備に関わる幹線工事費および電気使用料金、設営・撤去費一式
※長机、パイプイスは小間数に関わらず、それぞれ上記の数のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。



■小間数制限

特別ブースでの出展の場合のみ、出展小間数は最大で3小間までとなります。レギュラーブースでの出展には小間数制限はありません。

ワークショップの開講

ワークショップ(プレゼンテーションセミナー)を無料で開講できます。

●開講時間: 40分 ●定員: 約50名(シアター形式) ●申込: 2016年1月に出展者にご案内します。

申込について

申込締切日

2015年12月21日(月) ※但し、満小間になり次第締切ります。

申込方法

今年度より出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

- ①最終ページの出展規程をご了承の上、下記「出展申込みサイト」よりお申込みください。
<http://www.tvoe.jp/bmk/application/>
※出展申込み受付は、2015年8月10日(月)(予定)より開始します。
- ②新規出展の場合は、会社案内および出展内容のわかる出展製品カタログを郵送またはメールにてご提出ください。
- ③出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展をお断りすることがあります(※詳細は事務局にお問い合わせください)。
- ④申込出展者以外に共同出展する企業を表記する場合は、出展申込み後にご案内する「出展者専用ページ(WEBサイト)」にて共同出展者名をご登録ください。

※申込小間数は1小間を単位とします。
※2小間以上の小間を申込み場合は、AタイプとBタイプを混在して申込みはできません。
※角小間を条件とした申込みはできません。
※会場の運営上、1小間あたり9㎡を基本として、特殊寸法になることがあります。

出展料金に含まれないもの

- ・小間内装飾費、搬入出費および運営費
- ・電気設備費、幹線工事費および電気使用料金(レギュラーブース)
※参考: 前回開催時 幹線工事費(税抜): 9,000円/1kW
電気使用料金(税抜): 1,900円/1kW
- ・給排水、ガス、圧縮空気などの設備工事費、使用料金
- ・出展物や対人傷害などの保険料 各種広告掲載料
- ・会場設備・備品および他社展示物の破損、紛失弁償費など

お申し込み/お問い合わせ

看護未来事務局
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株) テレビ大阪エクスプロ内
TEL: 06-6944-9913 FAX: 06-6944-9912 E-mail: kangomirai@tvoe.co.jp

出展料金のお支払い

事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。

支払期限 2016年1月29日(金)

広報計画

クロスメディアの広報活動

- 主催者であるテレビ大阪による開催告知CM・会場取材
- 新聞広告(各一般紙)
- 雑誌広告(看護・医療・介護・福祉業界紙、専門紙)
- 交通広告
(大阪市営地下鉄全線での中吊り広告・駅貼り広告など)
- インターネット広告、ソーシャルメディアによる情報発信

医療・介護・福祉団体との連携

- 大阪府看護協会・大阪府訪問看護ステーション協会・大阪府病院協会・大阪府私立病院協会から関係者への開催告知
- 近畿・中国・四国圏の看護協会、訪問看護ステーション協会、医師会、栄養士会、理学療法士会、作業療法士会、介護福祉士の会員向けに開催告知活動(各団体主催の研修会、講演会での展示会案内リーフレット配布、ポスター掲出、会員へのDM送付、会報誌やホームページでの紹介など)

その他

- 出展者にポスター・招待券・展示会案内リーフレットなどの各種広報ツールを希望枚数無料配布
- 後援・特別協力団体にポスター掲出、招待券・展示会案内リーフレット配布依頼
- 同時開催展の「バリアフリー2016」・「慢性期医療展2016」と合同で幅広い来場誘致を実施
- 近畿圏の病院、診療所、訪問看護ステーション、介護・福祉施設、地域包括支援センター、介護サービス事業者、介護ショップに招待券・展示会案内リーフレットなどを配布および来場誘致テレマーケティング、FAX DMを実施

広告案内

公式サイトバナー

年間を通してPRすることができ、出展ブースへの来場誘致はもちろん、貴社サイトへのアクセス促進にも非常に有効です。

- 掲載料金：100,000円(税抜)
- 掲載期間：原稿提出約1週間後～
2016年5月31日(火)まで

展示会案内リーフレット&会場案内リーフレットセット

開催告知ツールとして3月上旬に発行する「展示会案内リーフレット」および会期中に会場において配布する「会場案内リーフレット」両方の紙面上に出展者のPR広告を掲載します。

- 掲載料金：140,000円(税抜)
- 発行部数：展示会案内リーフレット 350,000部
会場案内リーフレット 50,000部
※ともに同時開催展との合冊

公式ガイドブック

会期中に会場にて配布する「公式ガイドブック」紙面上に出展者のPR広告を掲載します。

- 掲載料金：100,000円～
240,000円(税抜)
※掲載ページにより異なります
- 発行部数：35,000部
※同時開催展との合冊

誘導サイン塔

会場に出展者の広告を掲載した「誘導サイン塔」を設置します。出展ブースへの来場促進に効果的です。

- 掲載料金：70,000円(税抜)/1ヶ所・2面



※写真は「バリアフリー2016」と「慢性期医療展2016」開催時の様子です。

第22回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展

バリアフリー2016

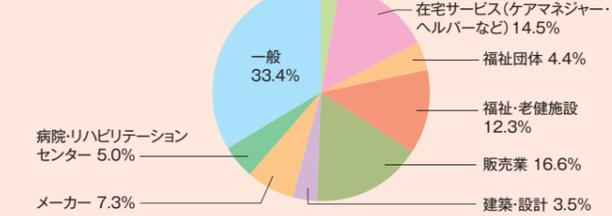


前回実績

● 来場者数	4月16日(木)	晴れ	29,224人
	4月17日(金)	晴れ	30,761人
	4月18日(土)	晴れ	35,027人
	合計		95,012人

● 展示規模 365社・団体 1,013小間

● 来場者の業種分類



● 来場者の地域分類



開催概要

- 名称 バリアフリー2016
(第22回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展)
- 主催 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会・テレビ大阪
- 共催 一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団
- 入場料 無料
(入場者登録制・当日会場での登録またはインターネットによる事前登録)

● 想定来場者数 約10万人

今回で22回目の開催を迎える“西日本最大級”の介護・福祉の総合展示会。車いす、ベッド、福祉車両、リフト、介護用品、入浴機器などを取り扱う350社が集結。近年では「介護ロボットゾーン」も盛り上がりを見せ、来場者も約10万人を数える。

第6回 超高齢社会を支える慢性期医療の専門展

慢性期医療展2016

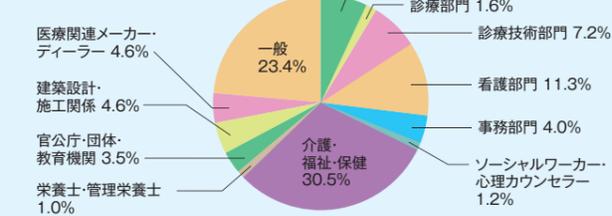


前回実績

● 来場者数	4月16日(木)	晴れ	1,743人
	4月17日(金)	晴れ	1,751人
	4月18日(土)	晴れ	1,153人
	合計		4,647人

● 展示規模 93社・団体 139小間

● 来場者の業種分類



● 来場者の地域分類



開催概要

- 名称 慢性期医療展2016
(第6回 超高齢社会を支える慢性期医療の専門展)
- テーマ あなたの街をサポートする地域包括ケアシステム
- 主催 慢性期医療展実行委員会
(日本慢性期医療協会・テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロ)
- 入場料 無料
(入場者登録制・当日会場での登録またはインターネットによる事前登録)

● 想定登録者数 5,000人

高齢者医療・慢性期医療に焦点を当てた展示会として6回目の開催を迎える。在宅医療など地域医療の中心となり、日本の医療を支えていく「慢性期医療」の最新情報を医療従事者・関係者に向けて発信。会期中は日本慢性期医療協会による専門セミナーも開講。